

31.20 エフライムは、わたしの大事な子なのだろうか。それとも、喜びの子なのだろうか。わたしは彼のことを語るたびに、いつも必ず彼のことを思い出す。それゆえ、わたしのほらわたしは彼のためにわななき、わたしは彼をあわれまずにはいられない。――主の御告げ――

ヘブル語 'הַבֶּן יִקְרֶה לִּי אֶפְרַיִם אֲמַר לִי שֶׁעֲשֵׂתִים כִּי יִמְדֶה דְבָרֶיךָ בּוֹ זִכָּר אֲזַכְרֶנּוּ עוֹד עַל־כֵּן הֲמוֹן מַעַל  
אֲרַמְנֹנוּ נִאֲמַר יְהוָה: ד

ギリシヤ語 υἱὸς ἀγαπητὸς Ἐφραὶμ ἔμοι παιδίον ἐντροφῶν ὅτι ἀνθ' ὧν οἱ λόγοι μου ἐν αὐτῷ μνησθήσομαι αὐτοῦ δι ἃ τούτο  
ἐσπείσα ἐπ' αὐτῷ ἐλεῶν ἐλεῶν αὐτὸν φησὶν κύριος

LXA Ephraim is a beloved son, a pleasing child to me; for because my words are in him, I will surely remember him:

therefore I made haste to help him; I will surely have mercy upon him, saith the Lord.

LXA私訳 エフライムは、わたしの大事な子なのだろうか。それとも、喜びの子なのだろうか。わたしは彼のことを語るたびに、いつも必ず彼のことを思い出す。それゆえ、わたしは彼を助けることを急ぎ、わたしは彼をあわれまずにはいられない。――主の御告げ――

新改2017 エフライムは、わたしの大切な子、喜びの子なのか。わたしは彼を責めるたびに、ますます彼のことを思い起こすようになる。それゆえ、わたしのほらわたしは彼のためにわななき、わたしは彼をあわれまずにはいられない。――主のことば――  
協会共同 エフライムは私の大事な子ではないのか。／あるいは喜びを与えてくれる子どもではないのか。／彼のことを語る度に、なおいつそう彼を思い出し、彼のために私にはわたしはもたえ、彼を憐れまずにはいられない――主の仰せ。

新共同訳 エフライムはわたしのかけがえない息子／喜びを与えてくれる子ではないか。彼を退けるたびに／わたしは更に、彼を深く心に留める。彼のゆえに、胸は高鳴り／わたしは彼を憐れまずにはいられないと／主は言われる。

口語訳 主は言われる、エフライムはわたしの愛する子、わたしの喜び子であらうか。わたしは彼について語ることに、なお彼を忘れることができない。それゆえ、わたしの心は彼を忘れたことはない。わたしは必ず彼をあわれむ。

文語訳 エホバはいひたまふエフライムは我愛するところの子悦ぶところの子ならずや我彼にむかひてかたてかたることにより、彼を念(おも)はざるを得ず是をもて我臚(はらわた)かれの爲に痛む我必ず彼を恤(あわれ)むべし

フラン訳 エフライムはわたしのいとしい息子ではないのか。わたしが喜ぶ子供ではないのか。わたしは彼にほげし語るたび、それでもなお彼のことを思い起こす。まことに、わたしのほらわたしは彼を切望し、わたしは彼を憐れまずにはいられない――主の言葉。

バルバロ訳 エフライムは、私にとつて、どんなにも大切な子なのか。それとも、とくに愛する子なのか。彼を罰しようと話すたびに、私は、なおいつそう、かれのことを思い出し、心はふるえる。きつと私は彼をあわれむだろう。――主のお告げ――

KJV Is Ephraim my dear son? Is he a pleasant child? for since I spake against him, I do earnestly remember him

NRS still: therefore my bowels are troubled for him; I will surely have mercy upon him, saith the LORD.

NRS Is Ephraim my dear son? Is he the child I delight in? As often as I speak against him, I still remember him.

NIV Therefore I am deeply moved for him; I will surely have mercy on him, says the LORD.

NIV Is not Ephraim my dear son, the child in whom I delight? Though I often speak against him, I still remember him.

ルター一訳 Ist nicht Ephraim mein teurer Sohn und mein trautes Kind? Denn ich gedenke noch wohl daran, was ich ihm

geredet habe; darum bricht mir mein Herz gegen ihn, daß ich mich sein erbarmen muß, spricht der HERR.

VUL si filius honorabilis mihi Ephraim si puer delicatus quia ex quo locutus sum de eo adhuc recordabor eius

(ラテン語) idcirco conturbata sunt viscera mea super eum miserans miserebor eius ait Dominus

その英訳 Surely Ephraim is an honourable son to me, surely he is a tender child: for since I spoke of him, I will

still remember him. Therefore are my bowels troubled for him; pitying I will pity him, saith the Lord.